



開會式

The 12th East Asia Local and Regional Government Congress

第12回東アジア地方政府会合 開会式次第

時間

▶ 2023年10月26日(木曜日)08:30-09:25

会場

▶ 臨沂藍海国際飯店(沂河店)4号棟 1号会議室

司会者:臨沂市長張宝亮、臨沂市ラジオ・テレビ局職員

- 08:00-08:30 プロモーションビデオ「愛尚臨沂」上映
- 08:20 記念写真撮影
- 08:30-08:35 開会
- 08:35-08:45 山東省 王桂英副省長による挨拶
- 08:45-08:50 日本奈良県 山下真知事による挨拶
- 08:50-08:55 ベトナムトゥアティエン・フエ省人民委員会
グエン・タン・ビン常務副主席による挨拶
- 08:55-09:00 外交部アジア司部 殷達奇参事官による挨拶
- 09:00-09:10 中国共産党臨沂市委員会書記 任剛による挨拶
- 09:10-09:20 協力プログラム調印式
(投資・貿易、文化・観光、友好協力などの分野)
- 09:20-09:25 リリース式(第12回東アジア地方政府会合臨沂イニシアティブ、RCEP地域協力優秀研究成果及び実践事例)



第12回東アジア地方政府会合 ご挨拶

(2023年10月26日)



任剛

中国共産党臨沂市書記

今年、習近平国家主席による「人類運命共同体理念」と「一帯一路」のイニシアティブの共同建設がうちだされてから10周年にあたる。第12回東アジア地方政府会合を臨沂市が主催することは非常に有意義で、光栄に思う。ここでは、中国共産党臨沂市委員会と臨沂市人民政府を代表して、すべてのゲストを温かく歓迎したい。それでは、臨沂市の基本状況を紹介したい。

臨沂市は中国山東省の東部に位置し、中国の南北をつなぐ地域にある。面積は17,200 km²で、山東省最大の都市であり、常住人口は1,100万人で、中国の市級都市の中で2位にランクされている。臨沂市の評価は高く、以下の称号が得られた。全国文明都市、中国優秀観光都市、中国のグリーン経済のトップ10都市、中国まちづくりモデル都市、国家環境保護モデル都市、国家衛生都市、国家森林都市であり、中国市場名城、中国物流之都、中国書道名城、中国温泉のまち、ユーラシア横断鉄道「齊魯号」の集結センターとして評価されている。沂蒙山はユネスコに「ジオパーク」と認定された。臨沂市には豊かな歴史があり、50万年前から人間の活動があり、8,300年前に東夷文化が育まれ、3,000年の都市建設の歴史を持つ中華文明の重要な源であり、長い間、州、郡、府が置かれていた。臨沂市は有名人を輩出した。孔子の72人の弟子のうち13人が臨沂市出身であり、臨沂市の歴史の中では、宗聖の曾子、兵聖の孫子、後聖の荀子、知聖の諸葛孔明、算聖の劉洪、親孝聖の王祥、書聖の王羲之の7人が「聖人」として尊敬されており、臨沂市の人々の「文武両道」という精神的要素の特性が形成された。

臨沂市には美しい景色がある。400kmにわたって連綿と続く沂山・蒙山と美しい、二千本の河川が縦横に絡み合い、140カ所以上のA級景勝地が点在し、

「岱嶺」地形は中国五大造形地形に挙げられ、緑の山、森の海、河川、湿地、色とりどりの自然景観を構成している。臨沂市は物産が豊富である。ドロマイト、ダイヤモンド、石英砂の埋蔵量は中国のトップ3に入る。ゴボウ、スイカズラ、銀杏、キュウリの生産量の全国に占める割合はそれぞれ90%、60%、40%、30%である。詩人の李白は「蘭陵名産のうまい酒はウコンに似たような香り、玉の杯なみなみと注げば、それは琥珀色の輝き」と臨沂市千年の歴史がある美酒を絶賛した。

臨沂市は活気に満ちている。臨沂市の人々は大胆で、開放的で、寛容で、屋台経済と露店市場から始まり、一兆元級の貿易と物流を作り、また、郷鎮企業から出発し、長い間の努力を経て、民営経済の繁栄に貢献した。臨沂市の市場主体数は151万に達し、その90%以上は民間経済であり、活力は中国の地級市の中で第5位であり、毎年1,100社余りの企業がここで投資・設立され、事業を開始し、世界トップ500社と中国トップ500社企業の投資プロジェクトは220件に達している。臨沂市の開かれた優位性はますます大きくなり、つながりの輪もますます広がってきている。

臨沂市は改革開放の40年あまり、中国の急速な発展とともに、GDPが5,778億元に達し、山東省で5位、中国の地級市で19位、中国の都市で46位となり、大きな発展を遂げた。新たな旅に出るにあたり、私たちは習近平主席の「老区の人々は豊かな暮らしができるように」という切実な要求を念頭に置き、共産党山東省委員会が臨沂市に求める「魯南経済圏の発展において先導し、模範となる」ことを目標に軸足を置き、近代化した強い都市の建設を加速させ、臨沂市を「前を歩き、順位を上げ、レベルを高め」、未来に向けて、色彩豊かで先進的な街にすることに全力を尽くす。

先進的な臨沂市は、産業転換に活力があふれている。臨沂市は先進的な工業を強い都市の基礎とし、4,000社余りの大手企業があり、山東省で3番目に多く、「中国製造業100強都市」に選ばれた。来年、生産額は一兆元に達する見通しである。従来型産業は臨沂市の強固な基盤であり、我々は産業のグレードアップに焦点を当て、臨港1,400万トン級のハイエンドステンレス鋼生産基地は次々と生産を開始し、食品、冶金という2つの産業の生産高は1,000億元に達している。中国最大のプレートの生産と輸出基地であり、ホイールローダー、ステンレスパイプ、複合肥料の市場シェアは世界一位である。

臨沂市の潜在力は戦略的新興産業にあり、我々は太陽光発電産業の育成と急速な拡大に集中し、基礎的な供給網を完全に形成しており、今後3年間で、1年間につき1,000億kWh級の発電量を供給できることを目指している。臨沂市は新エネルギー商用車の発展に力を入れている。戦略的新興産業の生産額は年平均20%以上の割合で成長している。革新プラットフォームは臨沂市の活力の源であり、臨沂市には省レベル以上の15の開発区があり、面積は951km²、ハイテ

ク企業は1,602社、省レベル以上の科学技術革新プラットフォームは744社、各種の大学は48校あり、強力な転換能力と実行能力がある。我々は、産業の未来を語り合い、発展の機会を共有するために、各国の友人と協力することを望んでいる。

先進的な臨沂市は、世界と取引する勢いが強い。ここは商業と貿易で栄え、物流で恩恵を受けたところである。中国最大の市場クラスターがあり、125の専門卸売市場、600万種類以上の商品、5,800億元の年間売上高がある。臨沂市には中国北部最大の「E-コマース産業パーク」があり、52のE-コマース産業パークと21万のネット商店があり、年間売上高は中国の地級市の中で第1位である。多角的に張り巡らされた「物流ネットワーク」には3,000本の物流ルートがあり、県レベル以上のすべての中国の都市、中国国内の港湾に届ける。昨年の物流総額は6,750億元に達し、物流コストは中国平均より30%低い。会議・展示会産業が急速に発展しており、年間150以上の各種展示会が開催され、中国の地級市トップ3に入っている。グローバルな「貿易の輪」があり、RCEP地域（山東）輸入商品博覧会が毎年開催され、ショッピングモールには外国人バイヤーが入り、市内7つの港から13の国際定期列車と340の海上ルートから世界各地に商品が販売されている。世界各地からの友人が臨沂市に来て、中国のビッグバザールを体験し、物流の便利さを実感してくれることを期待している。

先進的な臨沂市は、上品な都市の美しい姿を誇っている。臨沂市の常に素晴らしい代名詞はまちづくりである。中心都市計画面積は583km²、建設面積は300km²、常住人口は373万人で、I型国家大都市の基準を満たしている。私たちは「大きな水域」を堅持し、市中心部には6本の川が流れ、8つの水系に囲まれている。50km²の水域は8つの杭州西湖に相当する。臨沂市は沿海都市ではないが、本物の水の都である。私たちは「緑豊かさ」を堅持し、629カ所の公園を建設し、都市緑化面積が23,000ヘクタールに達し、国家園林都市に選ばれた。来賓の皆様は臨沂市の魅力を体験し、堪能していただきたい。

先進的な臨沂市は、自然環境の面でも美しい姿を見せている。私たちは「澄んだ水と青い山は宝物のようなものだ」という理念をしっかりと実行し、産業、エネルギー、運送、農業の構造の最適化に力を入れ、山、水、森林、田畑、湖、草、地の体系的な管理を統合し、森林面積は山東省で第1位、大気汚染の改善率による総合指数は山東省で第2位にランクされている。沂蒙山区域の生態保護と修復プロジェクトは国連の「世界生態修復プロジェクト」トップ10に選ばれた。

多様な地形の優位性を生かし、民俗風習を尊重し、懐かしい思い出を残しながら、1,021の美しい村里を建設し、「良い山、良い水、良い風格、郷村観光の見どころは臨沂市にある」というブランドを形成している。良好な自然環境と人的・文化環境に基づき、地域全体の観光とブティック観光（質の高い観光）を発展させ、蒙山を全面的に活性化させるとともに、沂河を発展させるなど、郷村観光の

発展に力を入れ、地域観光都市を建設している。私達は世界各地からの友人がレジャー、観光および休暇のために臨沂市を訪問することを心より歓迎する。

先進的な臨沂市は、国際的に一流のビジネス環境を整備している。臨沂市は中国大陸で最も優れたビジネス都市、中国で最も投資価値のある都市トップ10に選ばれた。臨沂市は、国際経済貿易ルールの再構築に率先して対応し、ビジネス環境における法治を力強く推進し、知的財産権の保護を強化し、市場参加者が法律に従って生産要素を平等に使用し、開放的、公平、公正な方法で市場競争に参加し、法律によって平等に保護されることを確保する。

「一回で手続きを済ませる」改革を徹底的に推進し、ワンストップサービスを提供している。立地が決定したらすぐに生産が開始できる。契約を結んだ瞬間、住宅、教育、イノベーション、資金調達、インキュベーション、研究成果の実用化などのサービスが約束される。同時に、私たちは国際友人クラブ、国際協力交流会、国際ホールなどのプラットフォームも設立した。今、臨沂市は20カ国30都市・地域と友好都市提携を結び、210以上の国・地域と経済・貿易交流を行っている。私たちは、世界各国の政府と友好関係を築き、頻繁に交流し、コミュニケーションとビジネス協力においてますます緊密になることを心から楽しみにしている。

中国には「志を同じくするものであれば山や海はそれほど遠くない」という古いことわざがあるが、これは今回の会議のテーマである「東アジアは共に、ウィン・ウインの協力を」と非常に合致している。私たちは、世界各地からの友人たちが私たちと一緒に発展とウィンウィンのために手を携えてくださることを心から願っており、先進的な臨沂市はきっとあなたの旅を有意義なものにするだろう。

最後に、この会議の成功を祈る。皆様のご健康とご活躍、ご多幸をお祈りする。

第12回東アジア地方政府会合 開会式

(2023年10月26日)

「東アジアは共に、ウィン・ウインの協力」をテーマとした第12回東アジア地方政府会合は2023年10月26日に山東省臨沂市で開幕し、中国、日本、韓国、ベトナム、インドネシアなどの国と地域から約300人の会員が参加し、経済、貿易、文化、科学技術の分野で深い協力を促進し、東アジア地域の交流と協力に新たな原動力を注ぎ込むことを目的としている。

山下真



奈良県は日本の国の始まりの地である。第1回東アジア地方政府会合が奈良県で開催されて以来、会員は増え続け、現在7カ国76の地方政府が会員となっている。今年は中日平和友好条約締結45周年であり、記念すべき年に今回の会合を中国・臨沂市で開催いただいたことに敬意を表す。臨沂市は歴史が古く、文化が輝かしく、有名人が輩出された場所で、商業貿易・物流が発達しており、今回の会合のメインセッションのテーマにふさわしい開催地である。本会合では、各国地方政府に共通する行政課題について真摯な議論を通して行政能力の向上を図ることと、参加者の相互理解や交流を深め、地方政府間の友好と信頼を高めることを目的としている。

グエン・タン・ビン



トゥアティエン・フエ省はベトナムの古い都であり、美しい自然環境に恵まれている。長い歴史・文化があり、交通も便利で、インフラが整っている。長い間、トゥアティエン・フエ省は東アジア地方政府会合を会員地方政府が共通の課題を巡って真摯な議論を通して、解決の道筋を見出す重要なプラットフォームとしている。

今回の会合のテーマである「RCEP 協力枠組みの下で地域間交流と協力を強化する方策」と「現代的なビジネスロジスティクスシステムを構築することにより、質の高い経済社会の発展を促進する方法」は非常に有意義な課題であると思う。メインセッションでは、企業や人々の発展を支援する上での地方政府の解決案や政策を紹介し、商品の多様化、社会経済分野におけるデジタルトランスフォーメーションの強化、グリーン発展の実践経験なども議論したい。

王桂英



山東省は中国の東部に位置し、人口、経済、文化ともに発展した省である。近年、私たちは国家戦略計画を徹底的に実行し、「先を歩き、新しい局面を開く」を軸に、先進的なグリーン、低炭素、高品質の開発区の建設に全面的に取り組み、質の高い発展を重視し、新時代の中国式現代化建設をしっかりと推し進めていきたいと思う。

東アジア地方政府会合は設立して以来、東アジア地域の地方政府間の交流と協力の重要なプラットフォームとなった。チームも大きくなり、カバー範囲も広くなり、国際的な影響力も大きくなった。山東省は今回の会合を契機に、互恵

を堅持し、発展の成果を分かち合い、協力の相互連関と結束を堅持し、相互信頼と相互援助を堅持し、友好の強い架け橋を築き、東アジア地域諸国との経済貿易協力を引き続き深化させ、協力のレベルを全面的に高める。東アジアの各界の友人、企業家を心から歓迎し、よく山東に来て、山海を一覧し、風月を擁し、賢人を慕い、文化を味わい、キャリアを創造し、幸せな時間を過ごし、身をもって「おもてなし山東、良質山東」の独特な魅力を感じ、一緒にウィンウィンの新しい未来を切り開こう。

任剛



臨沂市は中国山東省の東部に位置し、中国の南北をつなぐ地域にある。臨沂市は美しい山水、輩出された人材、輝かしい文化を擁し、経済が繁栄し、活力と潜在力に満ちている都市である。私たちは習近平主席の「古い区の人々は豊かな暮らしができるように」という切実な要求を念頭に置き、山東省党委員会が臨沂市に「魯南経済圏の発展において先導し、模範となる」ことを求める目標に軸足を置き、現代化された強い都市の建設を加速させた。臨沂市は「前を歩き、順位を上げ、レベルを高め」という方針のもとで、未来に向けて、色彩豊かで先進的なまちづくりに全力を尽くしている。臨沂市は、先進的な都市であり、産業転換に活力があふれて、世界と取引する勢いが強い。また、臨沂市は上質な都市の美しい姿を誇って、国際的に一流のビジネス環境を整え、備え、自然環境でも美しい姿を見せている。

市であり、産業転換に活力があふれて、世界と取引する勢いが強い。また、臨沂市は上質な都市の美しい姿を誇って、国際的に一流のビジネス環境を整え、備え、自然環境でも美しい姿を見せている。

殷達奇



地方外交は国の外交全体の重要な一部である。中国外交部は地方外交を非常に重視しており、中国の地方政府が他国の地方政府と交流・協力を行うことを積極的に支援し、優位性の相互補完とウィンウィンの協力を実現する。今回の会議を契機として、友好協力の基本的な原則を堅持し、「一帯一路」建設の取り組みに深く溶け込み、教育、科学技術、文化などの分野での交流を充実させ、二国間及び多国間関係の発展に強い力を結集し、地域の共同发展を促進するための力強い原動力を加え、各国の人的交流を深めるための有利な環境を作り出すことが期待される。中国外交部は、東アジアの地方政府が平和を守り、友好を偲び、共通の発展を求め、共通の未来を創造することを積極的に推進し、地域と世界全体の平和、安定、発展、繁栄により大きく貢献できるよう、各方面と協力していく所存である。



開会式では、協力プロジェクト調印式が行われ、投資・貿易、文化・観光、友好協力など14のプロジェクトがその場で調印されたほか、第12回東アジア地方政府会合の臨沂イニシアティブ、RCEP地域協力の優れた研究成果と実践事例が発表された。